

TKCコラム…【ゼウスの戯言】(2025年04月28日)

タイトル～5月&6月の甘デジが<P機の聖戦>となる!?

「いよいよ」と言うか「やっと」と言うか、7月のパチンコ新機種からの【LT3.0】の登場となり、想定通りの「各社勢揃いからの主導権争い」の様相を呈して来ていますね。

とは言え「盆前商戦」のテーマになる訳で、今考えるべき「GW明け商戦」となるフェーズとしては…

- (1)『7月の【LT3.0】登場まで、どう乗り切るか?』
- (2)『盆前商戦突入時に、どの機種の稼働安定を望むのか?』

の2点に絞られる事になる。

そのあたりの営業戦略を鑑みた上で、本コラムを記しておきたいと思います。

■注視しておきたいのが、5月&6月リリースの【甘デジ系】の機種になる。

先ずは、背景の一つとして、「スマパチのリリース動向」を確認しておきましょう。

【4月=(ハイミドル)4機種】・【5月=(ハイミドル)1機種】・【4月=(ハイミドル)3機種・(甘)1機種】となります。そして、【7月=(ハイミドル)7(8)機種】となっています。

それに対して【甘デジ系】の機種数は、以下の通りとなります。

2025年<春夏シーズン>の【甘デジ系】リリース機種一覧

月	機種名	メーカー	特賞確率	LT対応	特徴
4月	PA異世界魔王 N2-X	ニューギン	1/99.9	×	Vストック式
5月	Pフィーバー機動戦士ガンダムユニコーン2 Y	SANKYO	1/129.8	○	LT継続=93%
	P To LOVEる ダークネス	平和	1/100	×	2段階突破
	Pデジハネ北斗の拳慈母	サミー	1/79.3	○	フルST=5回転
6月	PA海物語3R3 LBA(W)	三洋物産	1/99.9	×	確変ループ・8個保留
	P DD北斗の拳3 V2A	高尾	1/99.9	×	フル時短100%タイプ
	Pデジハネ モンスターハンターライズ GSPB	銀座	1/99.9	×	初回突破型
	Pフィーバーマクロスフロンティア5 YS	ジェイビー	1/99.9	○	特図②c時短搭載
	P緋弾のアリア～緋緋神降臨～88Ver.FVA	藤商事	1/88.2	○	2段階RUSH・c時短搭載
	Pジュシーハニー極嬢77LT-ARB	サンセイR&D	1/77.7	○	普図抽選仕様
7月	Pドラムだ!金ドン SB	ミズホ	1/99.9	○	2段階LT・c時短搭載
	PA CYBORG009 N2-K	ニューギン	1/99.9	○	時短突破型

当然ながら、リユース・盤面交換が中心となり、それなりに販売価格も安価になっていますが、逆に「焼き直しスペック」という見方もあるでしょうし、【集客力】と言う観点からは『大きな期待は出来ない』と言うのも現実でしょう(汗)しかし、【稼働貢献】と言う観点からは、甘デジ系の稼働貢献週の長さは、誰もが承知・理解しているところでもあり、低玉貸し運用まで含めた「将来的な(生涯)期間粗利」は、大きな金額を生み出す事になるでしょう。

特に【LT対応機種】に関しては、「稼働貢献週の長さ」、それに伴う「期間累計粗利」への期待も大きくなる事は、十分に予想される事だと思われます。

そんな機種群の中から、私が注目する【4機種】をピックアップしてみたいと思います。

■注目するには、当然「それなりの根拠」がある。

①:5月～【Pデジハネ北斗の拳慈母】

ラッキートリガー仕様が初登場となった2024年3月、サミーから「P北斗の拳強敵 SSPA」と言う甘デジがリリースされました。そしてその後の稼働貢献は現在「60週(継続中)」を記録し、その期間累計粗利は「170万円」にも達しています。その後継機として、または現在未設置状況での新機種として、王道コンテンツ「北斗の拳10・慈母」としての活躍を期待している。

特にこの機種、『損益分岐S値が高い』スペックであり、ユーザーの体感としても『良く回る』と言う提供が、稼働延命の秘訣ではないかと思えます。(※以下に参考シミュレーションを掲載しておきます)

＜損益分岐点＞(※「客滞率」を加味した概算値)					
分岐割	千円S	B値	(S入賞) 有効S	BA	
10割	18.3	12%	6.9	6.44	97%
		15%	6.6	6.22	97%
		18%	6.4	6.00	97%
11割	19.7	12%	7.4	6.94	97%
		15%	7.1	6.71	97%
		18%	6.9	6.47	97%

②:6月～【PA海物語3R3 LBA(W)】

皆さんの推測通り、当然ながら「認定切れ問題」も絡んでくる事になります。

それも鑑みた上で、＜海物語3Rシリーズ＞の現状設置状況としては以下の様になります。

型式名	リリース(月)	検定(月)	残存数(推定)	
			店舗数	台数
PA海物語3R2F	2020年1月	2019年6月	3,800	27,000
PA海物語3R2スペシャルMBA	2022年1月	2021年9月	3,300	16,000
PA海物語3R3 LBA(W)	2025年6月	2025年2月	???	25000+α

※＜以下参考＞

PAスーパー海物語IN地中海SBA	2020年3月	2019年12月	3,000	15,000
PA大海物語4スペシャルRBA(アグネス・ラム)	2021年2月	2020年10月	5,000	46,000
PAスーパー海物語IN沖縄5SBA(アイマリン)	2021年9月	2021年5月	5,000	42,000

『低玉貸しコーナーのスパパチ化なんて、いつになる?』と言う背景も踏まえると、【P機の甘海】は必要不可欠であり、「ここから3年」の推移をも見定める必要がある事は、誰もが分かっている事でしょうし、あえて私がオススメするほどの話題でもありませんかね(汗)。

しかし今、『甘海(シリーズ)にそれなりの予算額を投資できるのか?』と聞かれれば、「正直困難」だったり「優先順位は低くなる」店舗(法人)もあるでしょうし、心苦しい心情でもあります。

③:【P緋弾のエリア～緋緋神降臨～88Ver. FVA】

こちらの機種も、ラッキートリガー仕様が初登場となった2024年3月リリースされた「P緋弾のエリア～緋緋神降臨～LT搭載 FSZ」の甘デジ Ver.となります。

このシリーズの前機種も【稼働貢献=35週(8ヶ月間)】と言う、ラッキートリガー登場時期に一世風靡した機種でもあり、その時のユーザーの感動体験は今でも記憶に残っており、「1/99 でばなく、1/88」と言う確率と、「初回当り後に必ず時短モードがある」と言う事も加わり、更なる「当り体験」をして欲しいと思えます。

ちなみに、「感動体験」とは・・・『思い出は良い部分だけ残っている』と言うのが常で、マイナスイメージの「負け体験」は、最近の他の機種に向く事になるでしょう(汗)

④:【P ジューシーハニー極嬢77LT-ARB】

こちらは、「サンセイR&D」社がお得意の「激デジ(1/77.7)シリーズ」になります。

特に「ジューシーハニー(シリーズ)」では、「激デジ」は3回目の登場となり、その稼働貢献の長さの高い累計粗利額の目を見張るモノがあります。

●「PA激デジジューシーハニー3NCY」…2021年5月導入開始

⇒「稼働貢献=28週(終了)」・「28週累計粗利=約70万円」・「通算累計粗利(205週)=380万円」

●「PA激デジジューシーハニーハーレムRAY」…2023年10月導入開始

⇒「稼働貢献=22週(終了)」・「22週累計粗利=約50万円」・「通算累計粗利(82週)=140万円」

また更に、4パチ稼働貢献終了後における【1パチ営業】においても、2機種共に『現在でも「アウト=15,000個」前後で推移している』と言う現状で、それに伴い十分な粗利貢献の成果を上げていると言う評価になります。

■最後に<まとめ>。

『もう売買契約が済んでいる機種だわあ』とか、強いて言えば『来週から稼働開始するわあ』と言う話だと言う事は重々承知しております。

その上で、【今後のホール運用&活用】において、「1~2台買って…とりあえず設置して…なんとなく営業状態で…」とかのままで7月盆前商戦を迎えても、店舗のパチンコ平均アウトは伸びない事は想像に難くない。

盤面交換やリユース対応にて、1台あたりの購入価格は抑えられているとしても、その上で…

『何を活かすか?』・『どう活かすか?』を考えて頂きたい、【ゼウスの戯言】コラムに記しました。

強いて言えば【甘デジの運用・活用】って、未来思考型の上に成り立っていると思うんです。

今月⇒来月⇒再来月…の営業管理はメチャ大事です!

しかしその傍ら、来年⇒2年後⇒3年後の未来を見つめ想像する事もまた、管理者と言う立場において必要な思考だとも思います。

この先のパチンコ業績は、7月以降の【LT3.0プラス】機が牽引するモノと思われます。

しかし、そのマネーゲームの様な環境の中、『その継続だけで未来像が見えるのか?』と言う疑問が生じる。

どんな理由にせよ、「今導入している機種」を、「これから導入する機種」を、「今から購入する機種」を、どの様に生かすか殺すか?次第で、『ゆっくりと』ではあるが次の未来像も見得て来るのではないだろうか。

そんな未来に期待したいと思う、2025年の春でした。